

# 広報

# どうし

## 道志村民憲章

私たちの七里は、緑と清流と歴史の郷です。この地に生きること誇りをもち、平和な村を築くため、ここに憲章を定めます。

私たちは

- 一、自然を愛し平和な村をつくりまします。
- 一、生産に励み豊かな村をつくりまします。
- 一、伝統を重んじ、教養を高め、文化の村をつくりまします。
- 一、人情といたわりの心を養い、福祉の村をつくりまします。
- 一、明るく健康で、活力ある村をつくりまします。

2005 October **10**月号

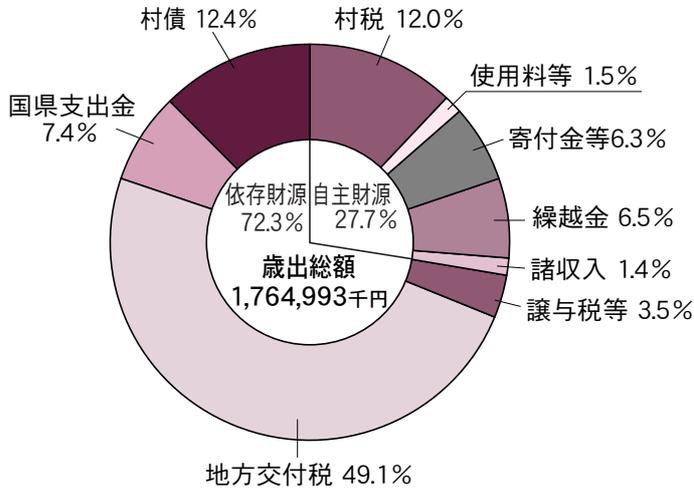


小学校4年生の教室はいちばん楽しい給食の時間でした。



# 一般会計 歳入 17億6,499万3千円

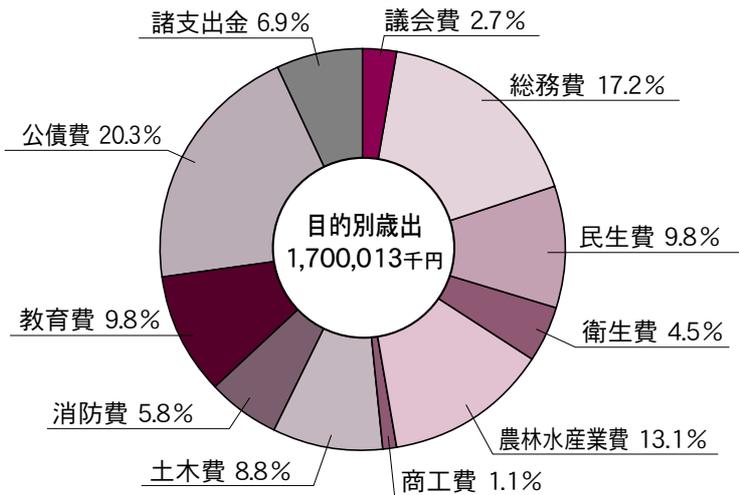
## 歳出 17億0,001万3千円



平成十六年度の一般会計と八つの特別会計の決算が九月の定例議会で認定されました。

一般会計の歳入総額は、十七億六千四百九十九万三千円、対前年比は、十五・四％の減となりました。

歳出総額については、十七億一万三千円、対前年比は、十三・八％の減となりました。



### 1世帯当たり、1人当たりの歳入・歳出

一般会計を平成16年度末の世帯数(606世帯)と人口(2,109人)で換算すると、次のようになります。

	一世帯当たり	一人当たり
歳入	291万2,529円	83万6,886円
歳出	280万5,301円	80万6,075円

## 平成16年度 決算総括表

(単位：千円)

会計名	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引	翌年度に繰越すべき財源	実質収支	
一般会計	1,764,993	1,700,013	64,980	217	64,763	
特別会計	国民健康保険	263,713	207,704	56,009	0	56,009
	国保診療所	123,203	118,203	5,000	0	5,000
	簡易水道	31,585	31,337	248	0	248
	老人医療	268,982	260,368	8,614	0	8,614
	観光施設	408,106	408,009	97	0	97
	介護保険	96,519	96,475	44	0	44
	介護サービス	25,859	25,830	29	0	29
	合併浄化槽	99,063	98,955	108	0	108
合計	3,082,023	2,946,894	135,129	217	134,912	

# 平成16年度

決

算

## 歳入状況

(単位：千円、%)

区 分	16 年 度			15 年 度		増 減 率
	決 算 額	構 成 比	増 減 額	決 算 額	構 成 比	
村 税	212,337	12.0	2,965	209,372	10.0	1.4
地 方 譲 与 税	19,750	1.1	4,406	15,344	0.7	28.7
利 子 割 交 付 金	2,138	0.1	△ 11	2,149	0.1	△ 0.5
配 当 割 交 付 金	263	0.0	263	0	0.0	皆増
株 式 等 譲 度 所 得 割 交 付 金	334	0.0	334	0	0.0	皆増
地 方 消 費 税 交 付 金	22,326	1.3	2,431	19,895	1.0	12.2
自 動 車 取 得 税 交 付 金	9,065	0.5	△ 157	9,222	0.4	△ 1.7
地 方 特 例 交 付 金	7,369	0.4	92	7,277	0.3	1.3
地 方 交 付 税	866,902	49.1	△ 72,593	939,495	45.0	△ 7.7
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	0	0.0	△ 551	551	0.0	△ 100.0
分 担 金 及 び 負 担 金	12,540	0.7	△ 415	12,955	0.6	△ 3.2
使 用 料 及 び 手 数 料	13,096	0.7	△ 654	13,750	0.7	△ 4.8
国 庫 支 出 金	22,192	1.3	△ 2,648	24,840	1.2	△ 10.7
県 支 出 金	107,973	6.1	△ 150,818	258,791	12.4	△ 58.3
財 産 収 入	174	0.0	120	54	0.0	222.2
寄 付 金	107,582	6.1	2,498	105,084	5.0	2.4
繰 入 金	2,884	0.2	△ 943	3,827	0.2	△ 24.6
繰 越 金	114,328	6.5	9,605	104,723	5.0	9.2
諸 収 入	25,172	1.4	△ 1,888	27,060	1.3	△ 7.0
村 債	218,568	12.4	△ 113,732	332,300	15.9	△ 34.2
歳 入 合 計	1,764,993	100.0	△ 321,696	2,086,689	100.0	△ 15.4

## 目的別歳出状況

(単位：千円、%)

区 分	16 年 度			15 年 度		増 減 率
	決 算 額	構 成 比	増 減 額	決 算 額	構 成 比	
議 会 費	46,445	2.7	149	46,296	2.3	0.3
総 務 費	292,661	17.2	△ 73,887	366,548	18.6	△ 20.2
民 生 費	165,807	9.8	△ 2,577	168,384	8.5	△ 1.5
衛 生 費	75,946	4.5	2,048	73,898	3.7	2.8
農 林 水 産 業 費	222,698	13.1	△ 272,840	495,538	25.1	△ 55.1
商 工 費	19,385	1.1	△ 3,200	22,585	1.1	△ 14.2
土 木 費	149,665	8.8	22,106	127,559	6.5	17.3
消 防 費	99,131	5.8	△ 11,076	110,207	5.6	△ 10.1
教 育 費	165,905	9.8	△ 29,211	195,116	9.9	△ 15.0
災 害 復 旧 費	0	0.0	△ 1,028	1,028	0.1	△ 100.0
公 債 費	345,198	20.3	22,244	322,954	16.4	6.9
諸 支 出 金	117,172	6.9	△ 74,924	42,248	2.1	177.3
歳 出 合 計	1,700,013	100.0	△ 272,348	1,972,361	100.0	△ 13.8

# 平成十六年度

## 主な事業の実施状況

### 一、総務・民生・環境衛生関係

① 消防施設整備事業（小型動力ポンプ積載車二台購入）  
一〇、八一六千円

② ふるさとづくり推進事業（出生記念樹・出生祝金・結婚祝金・団体補助）  
三、七八七千円

③ 電子計算機費（コンピュターシステム保守整備費）  
二一、六三七千円

④ 社会福祉総務費（食事・理美容・紙おむつ・クリーニンングサービス）  
三、六八三千円

⑤ 老人福祉費（単身老人医療・ことぶき祭り・敬老祝い金・老人クラブ補助）  
二九、三四六千円

⑥ 身体障害者福祉費（医療費・補装具・入所措置・更生医療・日常生活用具）  
二八、一三八千円

⑦ 児童福祉費（児童手当・保育所運営費）  
三九、一八八千円

⑧ 老人保健事業（基本検診事業・働きたきかり花の実年検診事業・肝がん検診事業）  
四、九一二千円

⑨ 母子保健事業（一・六歳・三歳児健診・乳児医療・子育て支援事業）  
二、五七四千円

⑩ 環境保全費（ごみ処理対策事業・村内一斉清掃・ゴミステーション設置補助）  
二八、七九七千円

⑪ 介護保険（介護保険繰出金）  
一四、〇〇〇千円

### 二、農林水産関係

① 農業関係  
単身土地改良事業（農道舗装・水路補修）  
六、八〇〇千円

中山間地域等直接支払交付金  
七、七九九千円

地籍調査事業  
一八、二三三千円

体験農園運営費  
三、七五七千円

### ② 林業関係

林道道坂菜畑線開設工事  
二六、〇六四千円

緊急地域雇用創出特別基金事業  
四、六〇四千円

林道維持費  
一、四一〇千円

林道開設改良費

林道宝永沢開設工事  
六、三〇〇千円

林道白井平線舗装工事  
二八、八三〇千円

林業構造改善事業費

林道大室指線開設工事  
三一、〇〇〇千円

治山事業費

月夜野小規模治山工事  
四、〇〇〇千円

### 三、商工・観光関係

① 商工費（商工会事業費補助等）  
一、九九〇千円

② 観光振興事業

桜・紅葉の里作り事業  
二、七六〇千円

その他観光PR（ガイドマップ・登山道整備・ほたる祭り・観光協会・道の駅観光案内）  
五、六七四千円

### 四、土木関係

① 道路維持費

村道維持（除雪・塩カル等）  
三、八五三千円

村道補修（修繕・舗装改良・ガードレール改修等）  
一、二八三千円

② 道路開設改良費

村道湯本改良舗装工事  
七、二四五千円

村道御正体線舗装工事  
一〇、〇一二千円

村道久保く秋山線工事  
二〇、〇四三千円

村道中入く小善地線改良工事  
一、二四〇千円

村道岩瀬線改良舗装工事  
八、六六五千円

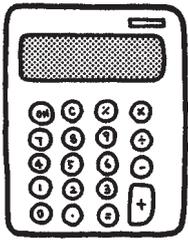
③ 住宅管理費  
二、九五九千円

④ 住宅建設費（設計業務委託）  
二、八三五千円

### 五、上下水道関係

① 合併浄化槽事業（管理費）  
一一、四九三千円

合併浄化槽建設費四十九基  
八六、六七四千円



- ⑤ 高校生就学助成金（九十二名）  
五、五二〇千円
  - ④ 保健体育振興費（体育協会・ロードレース・スキー教室）  
二、四〇〇千円
  - ③ 学校維持費（旧唐沢小学校解体工事）  
（中学校玄関修繕工事）  
一、五四三千元  
（中学校教室床改修工事）  
一、二二八千元
  - ② 義務教育振興費（小学校・中学校）  
三八〇千円
  - ① スクールバス委託（小学校三台・中学校二台） 四一、三八九千円
- 六、教育関係**
- ② 簡易水道事業  
大室指水源井戸掘削工事 二、六二五千元  
大室指水源井戸配管電気工事 一、一五五千元  
水質検査量 四、七四三千元  
水道施設修繕費 一、七二二千元  
施設管理 一、七三四千元

**地方債現在高の状況**（平成16年度末現在）

（単位千円）

起債区分	件数	金額
一般公共事業	5	34,017
一般単独事業債	6	136,863
公営住宅建設事業	1	24,672
義務教育施設整備事業債	2	14,715
災害復旧事業債	5	7,832
過疎対策事業債	14	1,346,999
臨時財政特例債	1	0
減税補てん債	9	26,536
臨時税収補てん債	1	11,118
臨時財政対策債	5	370,500
都道府県貸付金	1	17,600
過疎対策事業債(国保)	3	10,700
水道事業債	6	220,064
過疎対策事業債(水道)	4	98,333
下水道事業債(合併)	3	115,000
合計	66	2,434,949

**基金現在高の状況**（平成16年度末現在）

（単位千円）

基金の名称	基金の額
道志村財政調整基金	383,410
村債管理基金	131,848
道志村公共施設整備等事業基金	306,567
土地開発基金	116,624
道志村ふるさと振興基金	107,124
中山間地ふるさと水と土保全対策基金	9,928
西川鏡教育基金	21,302
道志村地域福祉基金	100,000
道志村国民健康保険財政調整基金	55,272
国民健康保険団体連合会預託金	0
道志村観光施設等特別会計基金	43,086
道志村特定農山村地域振興基金	5,714
広域常備消防事務委託費負担金基金	36,209
道志村介護保険基金	10,893
合計	1,327,982

# 総合防災訓練の実施

九月四日に道志中学校グラウンドにおいて、総合防災訓練の開会式が行われました。

開会式は本部長（大田村長）、池谷消防団長の訓示、湯川議長の激励のことがあり、式終了後には、村内九地域において防災訓練が行われました。各地域ではそれぞれ東海地震が発生したことを想定し、国道四一三号がいたる所で寸断し通行不能、又、電気等のライフラインが使えない状況を想定し、消

防団員の指導による事前避難訓練・救護訓練・消火訓練・消火栓、消防機械器具等取り扱い訓練・放水訓練等又、日赤奉仕団による炊き出し訓練・食料物資配給訓練等が実施されました。

この防災訓練をもとに、訓練の成果を身につけ災害等に対処できるような普段の備えと地域の連携を図れるよう心がけましょう。



大田村長訓示



消火訓練



救護訓練（三角巾の使い方）

## 『心の病』について

近年、目には見えない『心の病』が増えています。これは心的ストレスとショックにより引き起こされることが多くの原因となっています。『心の病』も『体の病』も等しく医療やカウンセリングを受ける必要があります。しかし、『心の病』は偏見の目で見られることがあり、本人も重症になってから受診することも少なくありません。精神科だけでなく、現在では心のケアを必要とする病も多くあり、心療内科というカウンセリングを重点的に行っている医療機関もあります。一人で悩むだけでは、解決しない事も誰かに話すことで心が軽くなる事もあります。

### 『心の病』に関する相談は・・・

道志村役場 住民健康課 健康福祉係 山口 ・ 保健師 宮川 (TEL 52-2113)  
又は 吉田保健所 地域保健課まで (TEL 0555-24-9035)

参加者募集

## 横浜市と道志村の友好・交流事業

# 「みずの里から横浜へ ～ 探検ツアー」

1. 目的： 道志村の山伏峠に源を発する道志川は、横浜市が明治30年に水道水の原水として取水を始めてから100年もの間、良質な水を供給してきました。道志村は降水量も多く自然環境に恵まれた優れた水源地であり、豊かな森林に育まれた道志川の水質は、近隣の市町村の開発が進んだ現在にあっても、きわめて良好です。

この良好な自然環境の保全は、道志村住民と横浜市民の共通の願いです。こうした背景のもとに、平成16年6月に「横浜市と道志村の友好・交流に関する協定」が締結され、水源地としてのつながりから一歩進んで、友好交流事業を推進していくこととなりました。

道志村では、平成2年度から小中学生を対象に「横浜親善訪問事業」を実施していますが、この事業を拡大し村民を対象にした横浜市と道志村の「相互交流事業」として実施することといたしました。

この事業は、道志川の水が横浜市民の家庭に運ばれるまでの経路をたどり村民の水質保全・自然環境保全に対する意識の高揚を図るとともに、横浜市と道志村相互の理解を一層深めることを目的に実施するものです。

2. 対象者： 道志村に住所を有する者及び村観光協会に属する団体等。又、各団体・グループごとの申込みもOKです。

3. 実施日：平成17年10月～11月に3回

**第1回** 10月25日(火)

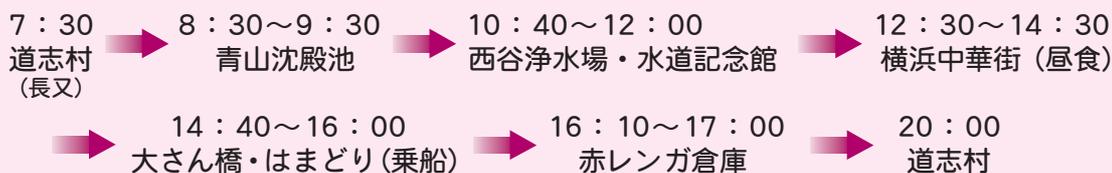
**第2回** 11月 8日(火)

**第3回** 11月15日(火)



当日、乗船する横浜市海事広報艇の「はまどり」

4. コース：道志村～横浜市



5. 募集方法：別途配布します応募用紙に必要事項をご記入のうえ応募してください
6. 参加費：1人 2,000円(横浜中華街 昼食代)
7. 募集人員：一般公募40人程度
8. 使用車両：大型バス

応募締め切 平成17年10月20日まで！ 応募用紙はチラシで配布します  
お問い合わせは 役場企画財政課 TEL 52-2112

# ● 10月は国民健康保険強化月間です ●

## 国民健康保険

すべての人は、病気やケガをしたとき安心して医療を受けられるように、いずれかの健康保険に加入することになっています。国民健康保険はその一つで、会社などの健康保険の加入対象者以外の人のために設けられた地域医療保険制度です。ほかの健康保険（社会保険・共済保険など）に加入している人および生活保護を受けている人以外のすべての人は、国民健康保険に加入することになります。就職したり、転職・退職した場合などは、加入する医療保険が変更になることがあります。

国民健康保険に係る異動が生じた次の場合は、14日以内に届け出が必要です。

### ◆国民健康保険に加入するとき

本村に転入してきたとき／職場の健康保険をやめたとき／子どもが生まれたとき／生活保護を受けなくなったとき

### ◆国民健康保険を脱退するとき

村外へ転出するとき／職場の健康保険に加入したとき／死亡したとき／生活保護を受けるようになったとき

### ◆その他

退職者医療制度に該当するとき／住所、氏名、世帯主などが変わったとき／保険証を紛失したとき／就学のため子どもが親元を離れ、村外に転出するとき

## 保 険 料

国民健康保険料は、医療費の財源として国、県からの負担金などと合わせて、みなさんが相互扶助の精神から負担するもので、病気やケガをしたときの療養給付費などの支払いに充てます。保険料は大切な財源で、みなさんで公平に負担し国保財政が健全に運営されるように必ず期日までに納めてください。

40歳以上65歳未満の人は、国保の保険料に介護保険分も合わせて納めます。65歳以上の人の介護保険料は原則として年金から差し引かれます。

## 医療費の状況

○平成16年度における一人当たりの医療費（近隣市町村との比較：県内38市町村中）

市町村名	道志村	山中湖村	忍野村	西桂町
一人当たりの医療費	360,013	253,233	234,964	281,705
県内順位	13位	37位	38位	32位

近隣市町村に比べて医療費が高い？・・・では、医療費が増える原因とは？

### 1 医療機関のかかり方

何度も医療機関をかえる重複受診や、必要以上に薬をもらうなど、医療の受け方も原因です。

### 3 慢性疾患患者の増加

生活習慣病をはじめ、治療に長い期間を必要とする慢性疾患の患者が増えています。



### 2 人口構造の高齢化

高齢社会となり、医療を受ける機会の多い高齢者の人口が増えています。

### 4 医学、医療技術の進歩

新しい機器や薬が開発されるなど、医療の進歩や高度化により診療にかかる費用が増えています。

だからといって、病院にかかるのを抑えるということではありません。

一人ひとりが健康に気をつけ、医療費に関心を持つことが大切です。

■ 問合せ 住民健康課 TEL (52) 2113 国保担当 (内線120)・老健担当 (内線119)